

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321



紅葉

写真提供：櫻井龍太君

会長：松葉 隆夫 副会長：石垣 善康 幹事：増田 國衛 副幹事：酒向 謙次

第1836回

<ソング> それでこそロータリー
<ソングリーダー> 池ノ谷 敏正君



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手の中に

ジョン・ケリー

会長報告

松葉 隆夫君

22日曜日、妻の母親の住んでいる大宮にご機嫌伺いに行きました。家を9時に出発し、東名高速道路を一路大宮に向かいました。日曜日のわりに混雑は少なくスムーズに行く事ができました。しかし、海老名サービスエリアでトイレ休憩をしようと思いついたら車が混雑していて駐車する場所を探すのに苦労しました。ものすごい人でトイレも混雑して並んでしまいました。中に入り売店の人に聞きましたら、休日は人で混雑し大変との事と言われましたので、食堂や土産が売れていいですねと聞きましたところ、売れているのは外で売っている軽食、飲料くらいで、中の物はいつもと変わりませんとの事でした。見て買わない現象がこんな所までできている事がわかりました。

昼前に大宮に着き、母に何か物を買って行こうということで、デパートに入って驚きました。休日にもかかわらず客は少なく閑散としておりました。地下の食品売り場は混雑しており必要な物は買うが、不必要な物は買わないと一般消費者は自己防衛をしているのがわかりました。

母の家に着き、4～5時間いたと思いますが、母娘はよく話があると思うくらい話が尽きる事なく話込んでいました。親子とはいいものだなとつくづく感じました。私の両親は父が早く亡くなり、母は3年前92歳で亡くなりましたが、今になってみればもっと親孝行しておけば良かったなと思いました。

帰り沼津までは順調でしたが富士のサービスエリアを先頭に沼津インターまで25k自然渋滞で

した。行きは3時間、帰りは4時間かかりました。親孝行、非常に疲れました。

幹事報告

増田 國衛君

- ・「第2620地区ロータリーアクト第36回地区年次大会開催のお知らせ」が届いております。
<平成22年1月30日 ホテルアソシア>
- ・ガバナー事務所より「地区大会のお礼状」が届いております。
- ・藤枝明誠中学校高等学校より「全国大会出場御支援のお礼」が届いております。
- ・藤枝市より「静岡フエ訪問団募集についてのお知らせ」が届いております。
<平成22年1月31日～2月6日 ベトナム フエ市>

出席報告

池ノ谷敏正君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
30 / 42 71.43%	31 / 42 73.81%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

池谷君 石割君 平君 大長君
飯塚君 板倉君 鈴木舜君 玉木君
仲田晃君 水野君 望月晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

石割 郁子君(静岡日本平)

ビジター

藪崎 宰一君(藤枝南)

■ テーブルメイト B

森下 敏顯君



今迄、何人かの尊敬する方達に幸運にも接する機会が有りました。そして、その中の一人の方のお話をさせていただきます。

当時、東京にお住まいで私とは1回だけ、落合君の紹介で会っただけだったんですが、改修工事（一千万円）の契約時に見積に5百万円プラスして契約しましょうと云って、全額支払っていただきました。「税金で払うより、これから静岡にビルをもちますから森下さんにお世話になりますから」との事でした。これだけでも、驚いていましたが、本当にすごい人、すごいご夫婦だなあ、と思ったのはそれから10年後でした。今から8年程前になります。又、ビルの改修工事を依頼され、久しぶりのご挨拶に社員と共に現在の会社の状況、建設不況の厳しい現状雑談しました。「それでは工事は2ヶ月後から始めますと」帰ろうとすると、「待ちなさい、半分の500万円、今銀行からおろして来るから持っていきなさい。」と「工事開始の時に頂きます」と固辞する私に「話を聞くと森下さんも大変なようだし、お金はじゃまにならないからと」渡してくれました。帰りの車中で会社の者に「俺、今、会社大変なんですよ。といったよなあ」と、首をひねりましたが、心の中は温かいものでいっぱいでした。苦境の時に人に信頼される事がどれ程うれしく、元気が出るという事を実感しました。

そして、その工事の追加として給水タンクの取替えを行いました。圧力が強くなり、既存の部屋に水漏れを生じてしまいました。その漏れをご夫婦も一緒になって雑巾がけしていただき、帰りに追加分200万円を会社担当者に「完成したから」と持たせてくれました。翌朝、謝りに出かけた所、今度は当社の保険を使わず、「私の掛けてある保険

を使って森下さんもう一度仕事しなさい。」とにこやかにおっしゃってくれました。又、ここで百数十万の仕事をしていただきました。

後で会社の工事担当者から聞いた話では水漏れしたのが階下の賃貸してある部屋だったので大騒ぎの中、雑巾がけを一緒にしてくれている奥様が「田中さん、圧力が強くなってよかったですね」とねぎらってくれたそうです。この方と奥様は私のような凡人の常識の範ちゅうを飛び越えた人達だなあとつくづく思いました。それからは、他人を自分の常識の中で判断してしまう事は大きな間違いを犯す可能性のある事を感じました。

そしてもう一人、このクラブのチャーターメンバーである西野繁夫さんの事を話したいと思います。一緒にマージャンを楽しんで遊んでいましたが、私が会社経営の苦しい時に（クラブも退会、麻雀もヤメ）心くだいて下さり、会社の方に指示して数箇所の仕事をだまってお出ししてくれ、まけるといつも言わず、すぐやれの一言だけで私が自分で値引きしてました。無口な方でしたが一緒に遊んでいたり、話をしている時に本当に温かい人でした。今でも時折、青島君と「こんな時、ジィジ、いれればいいのになあ」と、つい出てしまいます。お二人以外にも多くの大先輩に可愛がっていただいた事がつぎつぎ、思い起されます。はたして、自分が将来後輩の内たった一人にでも、そんな風に感じてもらえる人間になれたらうれしいと思いますが、まだまだ修業がたりません。

（担当 / 池ノ谷）